

東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 平成27年度 講義要目(シラバス)

| | |
|------|--|
| 科目名 | 数理学セミナーⅡ |
| 英文名 | Advanced Seminars in Mathematical Sciences Ⅱ |
| 学部学科 | 先端科学技術研究科 数理学専攻 |
| 配当学年 | 2年次 |
| 開講時期 | 通年 |
| 単位数 | 1.0 |
| 必選区分 | 必修 |
| 担当者名 | 全教員 |

| | |
|---------------------|--|
| 目的概要 | 数理学セミナーⅡは第2年次における受講科目として配置されています。このセミナーは、学外の講師、教員および学生が数理学のいろいろなテーマについて講演をし、学生に数理学の広範な理解と知識を与えると共に各自の研究の進展にも役立たせることを目的にしています。学生は原則的に隔週に1回の割合で参加します。 |
| 教科書名 | 教員ごとに指定する |
| 参考書名 | 学生自ら探す |
| 評価方法 | セミナーへの参加および発表状況により評価する。 輪読, セミナーへの出席, 予習および討論への参加状況(50%) セミナーでの論文調査発表または輪読発表状況(50%) |
| テーマ・内容 | 実施方法は、理工学研究科の理学専攻および情報学専攻において実施しているセミナーと同時開講とし、各学生の専門や個々のセミナーの課題を考慮していずれものセミナーにも出席可能とする。なお、上記セミナーの内容が学生の専門分野と大きくかけ離れている場合や学生が常時属する研究室がこれらのセミナーの開催場所から離れすぎている場合は、指導教授および専攻主任の了解を得て他のセミナーなどへの出席に変えることによって、この科目の履修が可能とする。 |
| E-Mail address | 毎回の担当教員ごとに異なる |
| 履修上の注意事項・ 学習上の助言 | 輪読によるセミナーに関しては発表者以外も十分な予習が必要である。 講演会では講演内容が理解できたか積極的な討論への参加が重要である。 |